

岩手県立高田高等学校 広報



令和4年度第3号

# 八重の汐

技 訓  
至 誠  
錬 磨  
創 造

## 一学年人間関係づくり講座

四月十九日(火)の五・六校時、一学年生徒を対象に、交流会をおとして相互の理解を深めることで、望ましい人間関係構築を図り、今後の生活に活かすことを目的とした人間関係づくり講座が行われました。

この講座は、令和三年度に本校のスクールカウンセラーを務めていただいた、沿岸南部教育事務所所属の巡回型カウンセラーである千葉崇弘様を講師として、今年度初めての試みとして行われました。講座は、それぞれの生徒が事前に作成した「偏愛マップ」

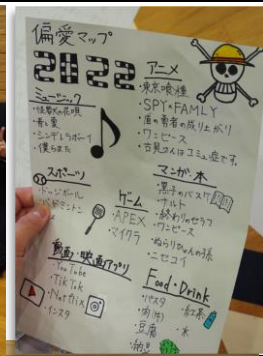
### 《偏愛マップ作製について》

「偏愛マップ」とは、その名の通り「偏って愛するもの」を一枚の紙に書き込んだマップのことを言います。「ちょっと好きなものマップ」とは違います。「偏愛」でなければなりません。偏愛マップの作り方は、何も書いていない真っ白な紙にハンパじゃなく好きなものを書くこと以外にルールはありません。人に見せるものであるという前提があるので、読める程度にきれいな文字であることは必要ですが、きれいすぎなくても楽しくとまっていればOKです。ただ、書く内容はより具体的に書いた方がいいそうです。偏愛感が増した方がいいとのこと!!

例を挙げてありますが、これは一例です。レイアウトも何を書くかも本当にフリーダムに書いていいです。ただし、好きなアーティストを書いて終わりという感じではなく、様々な側面をのせてほしいと講師の先生から要望がありました。頑張ってくださいませ!!



「好き」の語り合い  
アップ活用して「好きでつながる」交流により、調整・修正のプロセスである本来のコミュニケーションを体験しました。入学したてのこの時期にふさわしい人間関係づくりができました。



千葉崇弘カウンセラー

「好き」でつながるコミュニティー



摘花作業中

**米崎りんご摘花作業 体験学習**  
四月二十六日(火)、二年普通科文系Aコース(専門学校進学と就職を目標とする)の生徒が、市内米崎町の果樹園で、明治二十年頃から約百三十五年間という栽培の歴史がある市特産の「米崎りんご」の摘花作業を体験しました。



この体験授業は、本校の総合的な探究の時間であるT×A×C×T×I×O×N P×R×O×J×E×C×Tの一環として行われました。生徒達は、「米崎りんご」の生産や発信に取り組まれているNPO法人LAMP(ランプ)様の職員の方から、花の咲き具合を確認しながら、丁寧に摘み取り作業を進めました。

